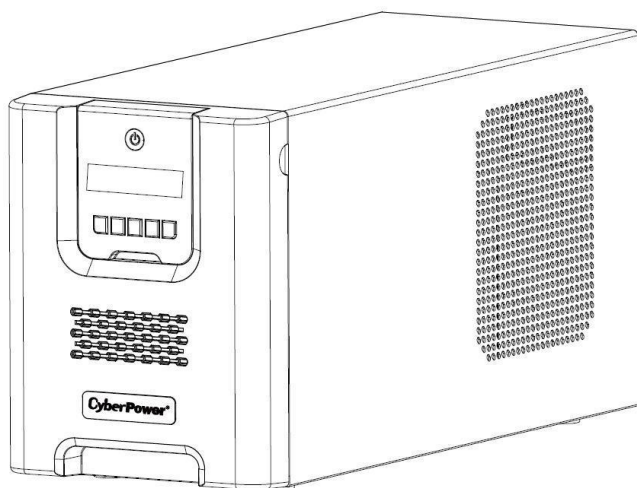




Smart App UPS Tower Series

型番: PR1000/1500 JP

仕様書







重要な安全上のご注意

ご使用になる人や他人への危害、財産への損害を未然に防ぐため、本装置をご使用いただく前に必ず以下の注意事項を熟読し、正しくお使いください。


このマニュアルにはいろいろなマークを記載していますが、その意味は下記のようになっております。

内容をよくご理解いただいたうえで、本文をお読みください。

マークの説明

 危険	誤った取り扱いをした場合、死亡または重傷を負う危険性があります。
 警告	誤った取り扱いをした場合、障害を負ったり、物的損害の発生する危険性があります。
 禁止	安全のために絶対にしてはいけない「禁止」の内容です。
 強制	安全のために必ずしなければならない「強制」の内容です。

基本注意事項

 禁止	
●	本装置は一般家庭、一般事務室におけるコンピュータの周辺機器としての使用を前提に開発されたものです。次のような用途では絶対に使用しないでください。 <ul style="list-style-type: none">・全ての医療機器や、生命にかかわるような機器などへの使用。・人身の損傷に至る可能性のある交通機関、エレベーターなどへの使用。・社会的・公共的に重要なコンピュータシステムなどへの使用。・レーザープリンタ、シュレッダーなどの大型電気製品や工作機械などへの使用。・これらに準ずる装置などへの使用。

基本注意事項

危険

- 感電のおそれがありますので本装置のカバーは取り外さないでください。ユーザーが使用できる部品は中に入れていません。
- プラグが抜けている状態でも、本装置内部の危険な帯電部がバッテリーで通電されていることがあります。
- 本装置はヒューズまたはブレーカー保護状態の壁面コンセントに接続してください。
- 感電を避けるため、コンピュータを接続する前に本装置の電源を切り、壁面コンセントから入力プラグを抜いてください。

設置に関する注意事項

警告

- 本装置は前後及び左右に 10cm 以上の空間を設けて設置してください。
- 本装置の通風口はふさがないでください。
- 本装置の上に物をのせないでください。
- 本装置を火や火花が発生するおそれのあるものに近づけないでください。爆発したり、破裂したりする危険性があります。
- 火災や感電の危険性を防止するため、温度・湿度制御された室内の、導電性物質を避けた場所に設置してください。（仕様欄に記載された使用環境温度・湿度の許容範囲を参照してください。）
- 仕様欄に記載された使用環境温度・湿度の許容範囲から外れた場所、直射日光やストーブ等の熱源から熱を直接受ける場所、屋外や乗り物など振動や衝撃が加わるおそれのある場所、可燃性ガスや腐食性ガス、塩分などがある場所での使用はしないでください。
- 本装置の近くに花瓶や水槽など、水の入った容器を置かないでください。結露などによる感電や火災の危険性があります。
- 本装置をほこりの多い場所に設置しないでください。ほこりがたまり、感電や火災の危険性があります。
- 延長用の電源ケーブルや、たこあし配線となるアダプタは使用しないでください。

使用上の注意事項

危険

- 使用の前にケーブルやプラグ、出力コンセント、壁面コンセントに破損のないことを確認してください。
- ケーブルやプラグ、コンセントの接続が不完全なまま使用しないでください。ショートや発熱により感電や火災の危険性があります。
- 本装置から異常な音や異常な臭いなど、何らかの異常を感じたときはすぐに停止し、本装置の電源を切り、壁面コンセントからプラグを抜いてください。
- 感電の危険性がありますので、通風口や出力コンセントなどに棒や指などを入れないでください。
- 入力プラグは絶対に出力コンセントに差し込まないでください。電流の還流によるアークが発生し、火傷や視覚障害などのおそれがあります。
- 本装置が運転している状態で入力プラグを抜かないでください。
- 本装置の移動は必ず本装置の電源を切り、壁面コンセントからプラグを抜いた状態で行ってください。
- 本装置は内部にバッテリーを含んでいます。壁面コンセントに接続されていない場合でも、出力コンセントに電圧が出力されていることがあります。

本装置に関する注意事項

警告

- 本装置はコンピュータの周辺機器として設計されています。
- 接続する機器の消費電力の合計が、仕様欄に記載された容量を超えないようにしてください。
- トランスやインダクタなど巻線類の負荷には適合していません。
- シーケンサなどの工作機械やレーザープリンタ、シュレッダー、複写機、室内暖房器、電気掃除機、排水ポンプ、その他大型電気製品を使用しないでください。
- 本装置には寿命があります。寿命が来たら新しいUPSを購入し、交換してください。寿命を過ぎたUPSは火災の原因になることがあります。(環境温度/湿度/ほこり/充放電の頻繁により目安9~12年)

バッテリーに関する注意事項

危険

- バッテリーは必ず定期的に交換してください。
- バッテリーは寿命を過ぎると液漏れをすることがあり、発煙や火災の危険性があります。
- バッテリーから液漏れや異臭、発煙など異常が発生した時は、バッテリーに触れないでください。
- バッテリーの液が皮膚に付着したり、目に入った場合はすぐに流水で洗浄して、医師に相談してください。
- バッテリーの寿命は使用温度条件や負荷容量、充放電回数などによって大きく変化します。
- バッテリーを火の中に入れてください。また、たばこやライター等の火気は絶対に近づけないでください。
- バッテリーの交換は必ず本装置の電源を切り、本装置につないでいる全ての機器を外し、壁面コンセントから入力プラグを抜いた状態で行ってください。
- 本装置がバッテリー運転中にバッテリーを装置から取り外さないでください。
- バッテリーの取り扱いには感電や火傷のおそれがあります。バッテリーの交換を行う時は時計、指輪、ネックレスまたはその他の金属物を体から全て外し、絶縁された工具を使用してください。
- バッテリーの周辺に工具や部品などの金属物を置かないでください。バッテリーのコネクタが金属物に触れると装置の故障だけでなく、感電や火傷のおそれがあります。
- バッテリーの交換をする際は指定された型番のバッテリーを用意して交換してください。
- バッテリーの配線やコネクタは絶対に交換しないでください。
- バッテリーは使用しなくても自然放電しますので、3ヶ月ごとに24時間のバッテリー充電をしてください。バッテリー充電をしないとバッテリーが使用できなくなります。

バッテリーのリサイクルについて

- 本装置には鉛蓄電池を使用しております。鉛蓄電池は貴重なリサイクル可能な資源です。バッテリーの交換及び使用済み製品の廃棄を行う際には、鉛蓄電池のリサイクルにご協力ください。
 - ・本装置のバッテリーは「廃棄物および清掃に関する法律」において「特別管理産業廃棄物」に指定されています。むやみにバッテリーを廃棄することはできません。
 - ・使用済みバッテリーの廃棄については
バッテリー購入先または各自治体にお問い合わせください。

保守・点検に関する注意事項

危険

- 本装置の分解、修理、改造等は絶対にしないでください。分解、修理、改造等をするとは正常に動作しなくなるばかりではなく、感電や火災の原因となることがあります。
- 本装置の分解、修理、改造等を行った場合、または分解、修理、改造等を行ったと判断された場合は保証期間内であっても一切の修理、サポートをお断りします。
- 本装置のお手入れの際は感電するおそれがありますので、本装置の電源を切り、本装置に接続している全ての接続機器を外し、壁面コンセントから入力プラグを抜いた状態で行ってください。
- 本装置はバッテリーを搭載しているため、壁面コンセントから入力プラグを抜いた状態でも装置内部に危険な電圧が加わっている部分があります。絶対に装置内部には触れないでください。
- 濡れた手で本装置を触ったりプラグの抜き差しをしないでください。感電のおそれがあります。
- 雷が発生しましたら、接続された機器やケーブル類も含めた本装置に触れないでください。感電のおそれがあります。

警告

- 本装置をより長く使用するために各種 LED やケーブルに異常がないか定期的に点検してください。
- 設置されている部屋の温度や湿度を定期的に点検してください。

保守・点検に関する注意事項

警告

- 本装置のお手入れの際は乾いたきれいな布で拭いてください。水を含んだ布やぞうきんは使用しないでください。
- シンナー、ベンジンなどの有機溶剤や化学ぞうきんは絶対に使用しないでください。

装置の保管について

❗ 強制

- 本装置を保管する前に 24 時間のバッテリー充電をしてください。また、3 ヶ月ごとに 24 時間のバッテリー充電をしてください。
- 乾燥した温度の低いところに保管してください。
- 直射日光の当たる場所や熱源の近く、40°Cを超える場所では保管しないでください。
- バッテリーは保管中でも劣化しますのでご注意ください。
- 本装置の使用を再開する前には必ず十分に充電をしてください。

仕様

仕様

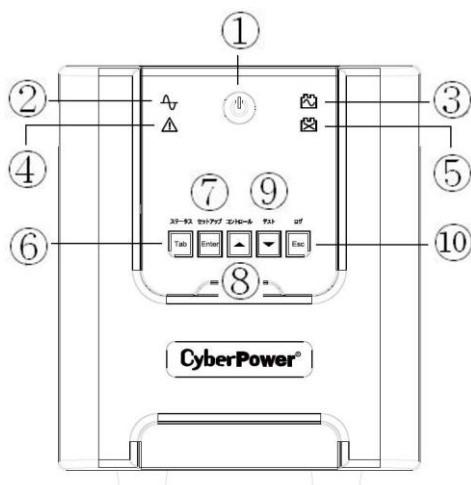
型番	PR1000 JP	PR1500 JP
容量	1000VA / 700W	1500VA / 1050W
入力電圧	100Vac	
入力周波数	50/60 Hz +/- 3 Hz (自動感知)	
バッテリー出力電圧	100Vac +/-5%	
転送時間	12ms以下	
バッテリーの出力波形	正弦波	
使用環境温度	0°C - 40°C	
使用環境相対湿度	0 - 90%(無結露)	
外形寸法 (長さ x 幅 x 高さ)	221 x 170 x 432 mm	
重量	19.8 kg	24.5 kg
バッテリータイプ(長寿命)	BPS12-12 x 2	BPS17-12 x 2
バッテリー充電時間	クイックチャージ 3 時間 (ECOチャージ 8 時間)	
バッテリー寿命	10 年(BBバッテリー公表値)	
交換用バッテリー	CyberPower Webサイトを参照してください	
安全規格	VCCI Class A	

期待動作時間一覧表 (分)

モデル	50W	100W	200W	300W	400W	500W	600W	700W	800W	900W	1000W
PR1000 JP	157	104	54	33	23	15	11	9	-	-	-
PR1500 JP	265	166	82	53	38	28	21	18	14	11	9

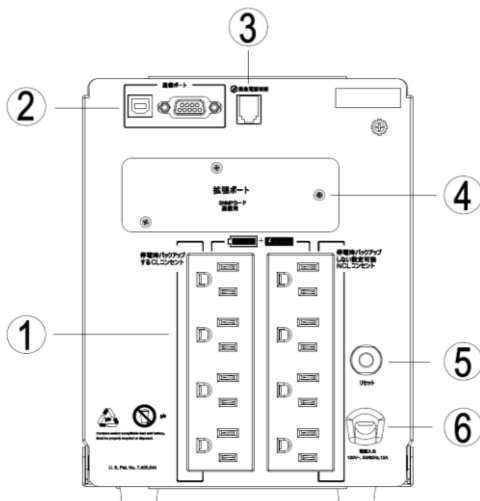
各部の名称

フロントパネル



No.	名称	機能
1	電源スイッチ	電源ボタンを押すことでUPSをオン(運転)、オフ(停止)にします。
2	商用電源LED	本LEDは電源が正常状態の時に点灯します。
3	バッテリーモードLED	激しい電圧低下や停電が起きると、このLEDが点灯し、警告音が鳴り(2回短いピープ音)、UPSが内蔵バッテリーで作動していることを表示します。
4	障害LED	UPSに障害が発生するとこのLEDが点灯します。
5	バッテリー交換LED	バッテリーの交換が必要になると、このLEDが点灯して通知します。
6	Tab/ステータスボタン	「機能セットアップガイド」をご覧ください。
7	Enter/セットアップボタン	「機能セットアップガイド」をご覧ください。
8	▲/コントロールボタン	「機能セットアップガイド」をご覧ください。
9	▼/テストボタン	「機能セットアップガイド」をご覧ください。
10	Esc/ログボタン	「機能セットアップガイド」をご覧ください。

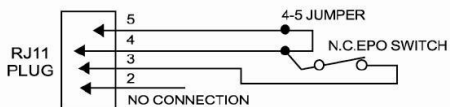
バックアップパネル



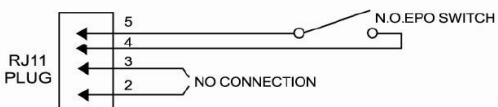
No.	名称	機能
1	サージ保護付 バックアップコンセント (停電時バックアップ する)	8口のバッテリーバックアップ及びサージ保護コンセントです。停電時に接続機器の動作を確実に継続します。(レーザープリンタ、シュレッダー、複写機、室内暖房器、電気掃除機、排水ポンプ、その他大型電気製品をつながないでください。これらの機器の消費電気量は過負荷となり、装置に損害を与える場合があります。) 左四つは停電時バックアップするCLコンセント: 重要な接続機器(例え、パソコンやサーバーやモニターなど)のためのコンセント。右四つは停電時バックアップしない設定可能NCLコンセント: 停電時のバックアップを切り、左四つに差し込まれる機器のみをバックアップする設定が出来ます。(CL=Critical Load) (NCL=Non Critical Load)
2	USBポートとシリアル (DB-9)ポート	コンピュータとUPS上のUSBまたはシリアル(DB-9)ポート間の接続、通信を行います。 注意: 一度に使用できる通信ポートはUSBポートまたはシリアル(DB-9)ポートの1つだけです。
3	EPO (緊急電源切 断) ポート	付属のEPOケーブルを使用して、付属のEPOコンタクトスイッチを接続します。下の回路図を見て、希望のEPO設定に合わせてケーブルを配線してください。EPOリモートスイッチは、外側に取り付けられているスイッチで、緊急電源切断ケーブルを介して本器に

接続されています。非常時には、UPSの緊急電源切断機能として使用できます。

OPTION 1: USER SUPPLIED NORMALLY CLOSED SWITCH



OPTION 2: USER SUPPLIED NORMALLY OPEN SWITCH



4	SNMP/HTTP 通信 用ポート	保護板を取り外し、オプションのRMCARDを取り付けると、ネットワークを介してUPSを遠隔モニターしたり管理することができます。
5	リセットボタン	押すとリセットになります。
6	AC入力電源コード	本体への入力電源コード

保証規定

本保証規定は株式会社サイバーパワー・ジャパンより日本国内に出荷された製品を、保証期間内の正常な使用状態において故障したと認められた場合に限り、弊社の定める方法にて無償修理対応を行うものです。

1 保証期間

保証期間は お買い上げ日より36ヶ月間 です。

保証をお受けになる場合は弊社の発行する保証書と、製品型番、お買い上げ日、お買い上げの販売店名が明記されたレシートまたは伝票等の購入履歴の証明が必要となります。

並行輸入品、中古品、インターネットオークションを含む個人間の売買や譲渡によって入手された製品は保証対象外とさせていただきます。

2 保証内容

保証期間内の正常な使用状態において故障したと認められた場合、弊社の定める方法にて無償修理対応を致します。

修理が難しいと判断をした場合は同製品または同等製品との交換とさせていただきます場合がございますのでご了承ください。購入後1ヵ月以内のみ新品交換と致します。

修理依頼にかかる送料は、発送時にご依頼主様の元払い、返却時は弊社の元払いとさせていただきます。

修理預かり期間中の代替品出荷や貸し出しはできかねます。

故障した製品の原因追及や解析等の調査はできかねますのでご了承ください。

3 保証対象

保証対象はお買い上げいただいた製品単体の保証となります。

製品に接続している機器やデータ、記録、ソフトウェア等を含むその他の製品の保証をするものではありません。

また、後述する保証対象外事項 1 項目でも該当する場合は、保証期間内であっても理由を問わず保証対象外とさせていただきます。

4 保証対象外事項

保証期間内であっても次の項目に 1 項目でも該当する場合は、理由を問わず保証対象外とさせていただきます。

- ・製品型番、お買い上げ日、お買い上げの販売店名が明記されたレシートまたは伝票等の購入履歴の証明ができない場合。
- ・並行輸入品、中古品、インターネットオークションを含む個人間の売買や譲渡によって入手された場合。
- ・株式会社サイバーパワー・ジャパンより出荷された製品と確認できない場合。
- ・説明書やマニュアル等に記載されている内容と異なる接続方法や使用方法により発生した故障や損傷の場合。
- ・他の製品との組み合わせにより発生した相性等の不具合や故障、損傷の場合。
- ・お使いのコンピュータの設定や環境等に起因する不具合や故障、損傷の場合。
- ・輸送、移動、設置時の落下や衝撃等による損傷があった場合。
- ・正常な使用状態だったと判断できない消耗や損傷があった場合。(完全放電後、直ちに充電しないとの損傷等)
- ・製品の仕様に適合しない機器を接続したことにより発生した故障や損傷の場合。
- ・弊社以外での分解、改造、調整、部品交換、修理等をした場合。
- ・火災、地震、水害、落雷、その他の天災や異常電圧等による故障や損傷の場合。
- ・弊社より出荷された製品と確認できない場合。

- ・製品にシリアル番号が貼付されていない場合。
- ・購入履歴やシリアル番号等が汚損等により確認できない場合や改竄の形跡が認められる場合。
- ・日本国外で使用した場合。

5 免責事項

製品の運用または製品の運用不能に起因する損害(接続している他の機器の損傷、事業利益の損失・事業の中断・事業情報の損失、逸失利益やその他の金銭的損害を含む)については、弊社では一切の責任を負わないものとします。

本保証規定は予告なしに変更をすることがありますが、適用する保証規定は お買い上げ日の時点で有効な保証規定とします。

2013年1月制定

株式会社サイバーパワー・ジャパン